

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 1日

事業所名:てくてく親子教室

保護者等数(登録利用児童数)

回収数 36

割合 %

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応 ご回答結果について	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36						
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	35			1		配置に関しては基準を満たしており、また体制に合わせた届け出を行っております。 専門性に関しては、有資格者を配置し、発達支援に要する研修を受講しながら質の向上を目指しているところですが、保護者の方々に「適切である」と感じて頂けるよう、ご説明と対応に努力していきます。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	35	1					空間の構造化を意識した支援を行っています。 バリアフリーに関しては、現在、大人用トイレが車いす等で利用できる設備ではありません。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34	2			・手洗場を明るくしてほしい。		子どもの手洗い場の電球がオンにしてからの明るく点灯するまでに時間がかかるようです。電球の見直し、入れ替えを検討します。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	35	1					保護者の方の願いを元に、お子様の力を客観的な指標も踏まえて把握し計画を立てていくことに、より一層、努力していきます。また、その過程や内容を保護者の方にご説明していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	31	1		4			保護者の方に分かりやすくご説明できるように、個別支援計画の様式の改良を検討していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	32	2		2	・わからないことが多く感じる。		より一層、計画に基づいた支援内容であるよう分かりやすく記載することに努めていきます。 また具体的に、計画と内容の関連付けが明確になるよう努めます。
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	34	2					毎回の活動後にミーティングを行い、次回に向けて修正していますが、狙いや手立てを変えながらも遊びの内容が変わらないこともあります。より丁寧に、狙いや活動の意味をご説明できるよう努めていきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	3	5	10			並行して、保育園やこども園、幼稚園に通われている方がほとんどのため、現時点で、事業所活動内での交流は考えておりません。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応 ご回答結果について	
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	3	1	1		運営規定は掲示しており、運営内容については重要事項説明書にてご説明しておりますが、ご不明な点が無いよう、分かりやすくご説明するように努めます。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	32	2		2		「児童発達支援ガイドライン」については必ずしもご説明してこなかったため、利用契約時や、個別支援計画ご説明時にご案内するようになっています。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	28	4	1	3		現在、標準的に開発されたプログラムを実施していませんが、保護者支援として、個別対応、もしくは保護者グループの話し合いの中に、主に心理職がファシリテーターとして参加し、グループでの支援を行っています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	35	1				・保護者から積極的に聞く必要はあると思います。	その日の活動内容やご様子について、職員より報告をしています。個別具体的な内容について、必要に応じて個別的に声を掛けさせていただいております。ひきつづき、保護者の方からも気になることやご相談などあればお声掛けいただけると幸いです。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	1					個別援助計画の説明と評価(モニタリング)とについて、概ね半年ごとに面談を実施しているところです。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	7	5	8		・保護者だけの時の雰囲気によっては、職員にいてほしい	今後は、感染状況を踏まえながら、利用保護者の方、卒園児保護者の方が集える「親の会」の再開を検討していきます。体制や業務上、園長が保護者の方のグループに入らせていただくことが難しいこともあります。他の職員が入らせていただくなど、工夫し、安心して過ごしていただけるようにしていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29	3		4			話して頂きやすい雰囲気、相談しやすい状況を作り、「迅速な対応」「適切な対応」であると感じて頂けるよう、担当者の明示、会話の中からのニーズの掘り下げのほか、改善策を検討していきます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	2					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	5	2	10			会報やお便り、活動や行事のお知らせの配布はしていません。自己評価結果はホームページに掲載し、保護者のお部屋に掲示しております。周知できるよう案内していきます。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	34	1			1		全ての方に個人情報の取り扱いについて十分に安心して頂けるよう、心掛けていきます。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応 ご回答結果について
非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	23	3	2	8		マニュアルをファイルに綴り、保護者の方が集まれる部屋に掲示しています。随時、お手にお取りいただけます。また、訓練後は報告のお知らせを配布、掲示しております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	4		11		近年、感染症防止対策のため、縮小していますが、年2回の消防訓練を、「ウイズ山科小山」全体で、消防署とともに取り組んでいます。事業所内でもシミュレーションを行っています。実施内容について、その都度、ご報告、掲示をしています。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	36				・保育園よりも楽しみにしているようです。	
	23 事業所の支援に満足しているか	35			1	・通っていない兄弟の相談もできてたすかっている。有料でもいいので、兄弟の本格的な相談時間のサービスがあればうれしい→言語聴覚士さんなど。	法改正により、対応可能範囲が広がる可能性があるため、ご家族全体の支援の充実に向けて、検討していければと思います。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。